

事務事業名	水の縁推進事業		所属部	政策企画部	所属課	地域振興課																	
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	尾原ダム・国際交流G																		
	施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進		担当者名	福岡 守																		
	目的・対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。																			
	基本事業	〈003〉まちづくり活動の拠点整備		電話番号	0854-40-1013 (内線) 2312																		
目的・対象	市民	意図	活動しやすくなる。			予算科目	<table border="1"> <tr> <td>会計</td> <td>款</td> <td>大事業</td> <td>大事業名</td> </tr> <tr> <td>0:1</td> <td>10</td> <td>0:7</td> <td>ダム湖周辺地域活性化事業</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>目</td> <td>中事業</td> <td>中事業名</td> </tr> <tr> <td>0:5</td> <td>6:5</td> <td>1:0</td> <td>水の縁推進事業</td> </tr> </table>	会計	款	大事業	大事業名	0:1	10	0:7	ダム湖周辺地域活性化事業	項	目	中事業	中事業名	0:5	6:5	1:0	水の縁推進事業
会計	款	大事業	大事業名																				
0:1	10	0:7	ダム湖周辺地域活性化事業																				
項	目	中事業	中事業名																				
0:5	6:5	1:0	水の縁推進事業																				

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
・斐伊川流域住民 ・雲南市民	尾原ダム周辺施設に訪れやすいようにする
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返( 年度～ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( H25 年度～ R14 年度 )	尾原ダムが完成し、尾原ダム水源地域ビジョンに掲げる「つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”」の実現に向け、水源地域の活性化のための事業を展開している。このビジョンに基づく各種プロジェクトを実施する地元住民や地域づくり団体等の取り組みが自主的持続的な活動となるよう、周辺施設を活用した様々な活動(イベント等)を支援する。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・景観・環境保全業務委託によるさくらおろち湖周辺の除草、間伐、景観作物の栽培、記念植樹、企業CSR活動等の実施 ・地域づくり支援(スポーツ振興等)業務委託によるダム湖や周辺施設等を活用した各種スポーツイベントの実施。 ・観光交流促進業務委託による斐伊川上下流域交流イベント、遠足誘致などの情報発信と支援を実施。	水源地域ビジョンは10年期の計画であり、R4年度で第1期の計画期間が満了となるため、尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会及びさくらおろち湖活性化ネットワーク会議等での検討を踏まえ、R5年2月に第2期ビジョン(前期版)を策定した。また、R2年度より計画実施している小規模で多彩なプログラムの集合体である「さくらおろち湖FUNまつり」を、R4年度から「さくらおろち湖魅力発見ツーリズム」に名称変更した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア さくらおろち湖周辺施設来訪者	人	47,896	57,946	63,597	72,000
イ 水源地域ビジョンプロジェクト実施率	%	76.0	76.6	81.0	100.0
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
財源内訳	①さくらおろち湖周辺景観保全業務委託(委託先:NPO法人さくらおろち(6,910千円))	国庫支出金	千円					
	②さくらおろち湖周辺観光交流促進業務委託(委託先:NPO法人さくらおろち(4,852千円))	県支出金	千円					
	③尾原ダム周辺地域づくり(スポーツ振興等)業務委託契約(委託先:(株)キラキラ雲南(1,519千円))	地方債	千円					
	【財源】地域振興基金繰入金、記念植樹管理費負担金	その他	千円	13,632	13,662	13,281	13,310	
		一般財源	千円					
		事業費計	千円	13,632	13,662	13,281	13,310	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・コロナ禍における影響はあったものの、さくらおろち湖祭りの開催や尾原ダム完成10周年記念イベント、各種スポーツ大会の実施などにより、尾原ダム周辺地域への来訪者数が令和3年度よりも約6,000人増加した。 ・尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会やさくらおろち湖活性化ネットワーク会議における協議検討を踏まえ、第2期ビジョン(前期版)をR5年2月に策定した。 ・さくらおろち湖祭りにあわせた記念式典など、尾原ダム完成10周年記念事業を実施した。
② 事業実施するうえでの課題	・第2期ビジョンの実現に向け、参画者の拡大と推進体制の強化を図りつつ、プロジェクトを計画的・継続的に推進する必要がある。 ・コロナ影響により減少した来訪者の回復、さらなる交流人口の拡大。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・第2期ビジョンに基づき、国、島根県、NPO法人さくらおろち、奥出雲町、雲南市で尾原ダム周辺の地域振興に取り組む。 ・さくらおろち湖周辺の魅力的な文化や資源を活用した「さくらおろち湖魅力発見ツーリズム」の実施、定着化など、来訪者数の増加に向けた取り組みを推進する。